

ーアシスト・スイングー 各種機能の設定手順

- 1. 本機下部、戸先寄りのカバープレートを外します。
- 2. コントロールボックスが見えます。(下記添付写真)
- 3. "Up Down"と表示されている右側の2つのボタンを同時に長押しします。(赤丸表示)
- 4. 黄丸のディスプレイに表示があらわれます。

左ディスプレイ(setting):各種機能、右ディスプレイ(value):設定値

- 5. 左側青丸を上・下と押し進め、各種機能の設定に移ります。
- 6. 設定が終了したらそのままカバープレートを戻します。
- ※設定変更時は本体の電源を落とす必要はありません。
- ※各種設定の表は別紙参照ください。
- ※その他お問い合わせはゴールドマン株式会社までお願い致します。



WEB: www.goldmanexa.com/

ーアシスト・スイングー 各種機能の設定手順

設 定	設定 ディスプレイ	選定可能数值	ディスプレイ上 の表示数値	説明
O pening S peed ドア開放 スピード	05	01 = 遅い 02 = 標準速 03 = 早い (初期設定 = 01)	02 03	標準規格内のドア重量 またはドア幅での ドアスピードを制御します。
b ack check S peed バックチェック スピード	65	01 = 1枚ドア 02 = 2枚ドア (初期設定 = 01)	05 0 1	全開位置近くで開くスピードを減速し、ドアスピードを制御します。
b ack check P osition バックチェック ポジション	ЬР	45~80 度 (初期設定 = 70度)	45-80	全開位置近くで開くドアのスピードが減速し始める角度。
h old open d elay 開放 保持	hd	01~32 秒 (初期設定 = 5秒)	0 I-32	起動信号を受けた後、全開の位置で開 放保持する時間(秒)の長さ。
Latch P osition ラッチング ポジション	LP	00~23 度 (初期設定 = 13度)	00-23	全開位置近くで閉まるドアのスピードが 滅速し始める角度。
A uto reverse C losing オートリバース 閉鎖	AC	off, on (初期設定 = off)	0F 0n	ドアの閉鎖サイクルで、障害物に当った時、ドアが自動で反転,再開放します。
Electric L ock 電気錠	EL	off SA = 停電時解錠 SE = 停電時施錠 (初期設定 = off)	0F 5A 5E	ご使用際は、コントロールボックスの電気錠インターフェース 端子 (P10) に接続している電気錠の仕様に合せて、"SA (フェイルセイフ)"か"SE (フェイルセキュア)"を設定します。一般的な電気錠を解錠するための許容時間として、オペレーターが"ON"になった時にドアを開け始めるまで1秒間の遅れを与えています。
P ower b oost パワーブースト	РЬ	off 5秒 連続 (初期設定 = off)	0F 55 Cn	パワーブーストが"ON"の設定時、ドア閉鎖サイクルでラッチボジションに入った所で、強風や風圧に対して通常約4kgの閉力を8kgまで増幅しドアを5秒間確実に閉鎖保持します。
P ush 'N' G o プッシュ アンド ゴー	P6	off, on, fd (初期設定 = off)	0F 0n Fd	"ON"または"OFF"に設定すると、ドアを約5 度押し引き開けることでオペレーターはドアを開 け始め、90度で保持します。開放保持時間は" hd"で設定した長さです。 設定が"Fd"の場合には、開放保持時間は 1秒です。
A lternate A ctivate 交互起動	AA	off, on (初期設定 = off)	0F 0n	交互起動が "ON" の場合、ドアは2回目の起動 信号が来るまで開放保持します。
Safety S low/ S top セイフティ 滅速/停止	55	減速, 停止 (初期設定 = 減速)	5L 5P	ドアの安全側でドア取付安全センサー (DMSS) への応答を判断します。"SL (滅速)"の場合、ドアはバックチェック スピードに戻り、"SP(停止)"の場合、ドアは5秒間ストップします。その後ドアはバックチェックの速度で開き続けます。
5 台 特別対応	54	off 30-85(初期設定=off)	OF 30-85	安全側のドア上部に付けた安全センサー(DMSS)か 壁又はガードレールの障害物の検知をすることを 無効にします。
5A	5A	予備	予備	予備

